

竹中氏「成長戦略が鍵」

岐阜信金
合同講演会 アベノミクス語る

岐阜信用金庫と、取引先の若手経営者でつくるぎふしん青年重役会は18日、合同講演会を岐阜市長良の岐阜グランドホテルで開いた。小泉内閣で経済財政政策担当相などを務めた慶應義塾大総合政策学部教授の竹中平蔵氏が講演した。

講演会は「信用金庫の日」(6月15日)に

どの情勢に加え、米国の金利引き上げなど多くのリスク要因がある」と述べた。

アベノミクスにも触れ「デフレ克服は正しい。3本の矢のうち、第1の矢の金融政策は成功といえ、第2の矢の財政政策のうち財政と第3の矢の成長戦略は拡大もできている」と評価。一方、「今後の日本経済は、財政再建と第3の矢の成長戦略にどう取り組むかで決まる」と述べた。



世界経済の展望などについて語った竹中平蔵氏＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル